棟梁とせしが此事会自動会の幹部が会社側の傀儡となり一般職工の利害を無視する傾向あるによって別に戸上電気労働組合及働懇親会を組織せり。而して本全議を機会に七州聯合会の森下敏雄、幡宇吉住は職工本村正雄を激励し横断的組合を確立せしめんとせり。（歎願書内容別紙参照）

七月十九日　該歎願書に対しは尾支配人はに頭にて内の如く返答せり。

第一項は承認し難し。　二、三、五の三項は目下準備中の佐賀縣下工場報知懇和会に於て改正就業規